

若楠かわら版

社会福祉法人 若 楠
療育医療センター 若楠療育園
若楠児童発達支援センター



〒841-0005

佐賀県鳥栖市弥生が丘 2 丁目 134 番地 1

Tel 0942-83-1121

Fax 0942-83-1755

『 創 立 記 念 の 日 に 』

社会福祉法人 若楠 理事長 前田博敏

本日は第48回社会福祉法人若楠 創立記念式典のご案内をいたしましたところ、各施設保護者会長様をはじめ、評議員、理事、監事の皆様にもご臨席を賜り心から感謝申し上げます。

また永年勤続など表彰を受けられる皆様、いつも笑顔を絶やすことなく利用者の皆さんへ支援を行って頂いている事とこれまでの功績に対して、心よりお礼申し上げます。

現在若楠は、約500名の職員の皆さんの力によって運営が来ています。組織が継続的に成長していくには人材が不可欠です。皆さんが責任をもって業務に向かい合っているお陰で、利用者、地域の皆さんからの求めに応えることが出来ていると思っています。これからも皆が、笑顔で過ごせる若楠であり続けるために、前向きな気持ちで楽しく仕事をして頂く事を心よりお願い致します。

さて、若楠の障害福祉事業は横尾会長が、直美さんを抱きかかえてテープカットをされた昭和53年5月1日に始まりました。当時、佐賀・長崎の重症心身障害児施設は3カ所。いずれも満床の状態でした。県としても対応策を迫られていた時に、私財を投じてでも社会福祉法人で「重症心身障害児施設」を鳥栖市に建設したいと考えられたのが会長でした。その為には児童福祉施設の基準の他に、医療法に規定する病院としての設備と職員配置が義務づけられており、社会福祉法人でそれを新規建設する事は容易ではありませんでした。会長は事前に鳥栖三養基地区の医師会の同意を得て、施設長、医師、看護師の確保は勿論の事、建築設計についても成人になった時の事までを考え、部屋の間取りとベッド等の備品も十分対応できる整備計画を準備されました。県から厚生省への働きかけもあり昭和51年に整備資金補助が決定。昭和52年に社会福祉法人の設立認可。開設1週間前、全職員に向けて「若楠療育園は施設ではなく家庭です。家族です。職員全員の和を集結して、ファミリー精神をモットーに園を運営していきます」と方針を述べられたそうです。「18歳を過ぎても医療の手の届く中で安心して生活ができる施設を作りたい」その理想をもって国へ働きかけ、全国で初めて重症心身障害児・者施設の開設が認められたのでした。このように法人は会長の強い信念とご苦労、その事に共感されご尽力頂いた多くの方々のお力によって創立することが出来た事を知って頂きたくご紹介させて頂きました。

その後も私達の先輩方の努力が礎を作り、療育、作業、行事等を一つひとつ作り上げられてきた歴史の上に今の若楠があります。利用者を中心に物事を考え、仕事をされる先輩方の姿から私達は学び、その姿勢は時を超えても、若楠の心として、今を支える皆さんに受け継がれています。そしてその心はこれからも継承していかなければなりません。

一方で、理念の捉え方は社会情勢や時代の流れに応じて変化し、広がりを見せることで若楠は社会において重要な役割を果たしていくと言えます。

若楠は理念を中心に据え、さらなる高みを目指し前進して参ります。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

入所支援部

花祭り

今年もみんなで色とりどりのお花をお御堂に飾りました。スタッフと一緒にお花を選んだり、飾ったりしている時に笑顔もたくさん見られました。その後も甘茶をお釈迦様にたくさんかけたり、甘茶を美味しく頂いたり、花祭りを楽しめました。



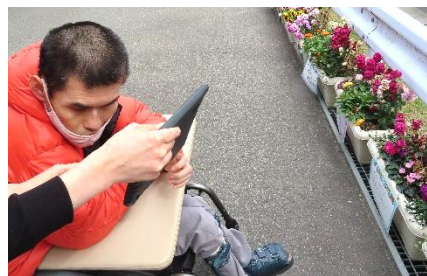
生活介護事業

【春を感じよう】

この活動では、園庭を散歩しながら春の草花や動物を探索しました。たくさんの春を見つける中で嬉しそうな利用者さんの表情が見られていました。

散歩から戻った後は、撮影した写真を確認しながら「若楠 MAP」を作成！

その他にも、「3色団子運びゲーム」などのバラエティに富んだ活動を楽しみました！



児童発達支援・放課後等デイサービス(重心クラス)

木の実・わかば便り

【春を感じよう】

12人の児童で児童重心クラスがスタートしました。職員も新メンバーになりましたが、児童の皆さんも成長された様々な表情、仕草を見せてくれます。

桜吹雪が舞う中、散歩や制作、花祭りに参加しました。五感で今年の春を感じとり、それぞれの表現方法で気持ちを伝えてくれました。



児童発達支援だより

4月から児童発達支援センターも新しいクラスになりました。環境が変わり、ルーティーンの変化や先の見通しが持ちづらくなるため、変化が苦手な児童にはとても大変な季節です。

急な変更にならないように事前に新しいクラス、職員の顔写真を保護者様に伝え、お子さんと確認していただきました。

また、「5w1h」を個々の児童が理解できる方法で伝え見通しを持てるようにしています。

初めて移動する部屋や活動は、事前に職員と見学や体験をして取り組んでいます。

新年度もよろしくお願いします。

シャボン玉



勉強



新聞ジャンケン



放課後等デイサービスだより

新年度が始まりました。

新1年生も加わり、新しい環境や友だちによるこびや不安でいっぱいの子ども達です。いつも以上に頑張っている様子がみられます。

4月は、スキルチェックをしています。お一人おひとりの得意なこと、苦手なこと、わかるようになったこと、できるようになっていることを遊びの中で確認しています。

得意なことが伸びる、成長を感じてもらえる1年になりますように。

スキルチェック



タイピング



コリントゲーム

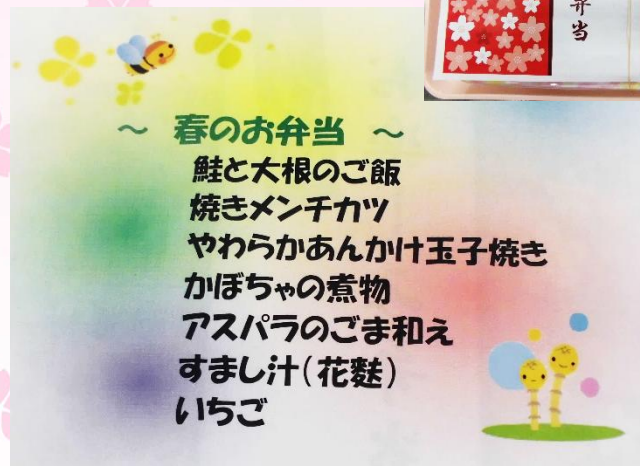


栄 養 課

春満開 お楽しみ弁当



並 食



刻み食



ミキサー食



ソフト食

4月1日に「春のお弁当」を提供しました。少しでも、お花見気分を味わっていただけたらと、季節の野菜やフルーツを用い、彩りも工夫しました。利用者さまの笑顔が見られて良かったです ♡

【編集を終えて】

5月1日は若楠の創立記念日です。

この日おこなわれる創立記念式典では、理事長が挨拶の中で

若楠の歴史とそれを受け継ぎながらわたくしたちがこれからどう歩いていくのかという話をされます。

また、永年勤続者の表彰もあります。今回、若楠療育園、児童発達支援センターは、40年勤続で1名、20年勤続で4名、10年勤続で16名の職員が表彰を受けました。

謝辞を述べられた職員さんの言葉に、自分の様々な思いが重なり、聞いている私が、胸が熱くなりました。私にとって創立記念日は、若楠のあゆみを振り返り、日々の仕事の意味を改めて見つめ直す大切な日です。これまでの皆様方からのご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

記事にはありませんが、4月1日に新年度会、入社式がおこなわれました。新卒のフレッシューズが若楠ファミリーの仲間入りをしています。初めての業務に戸惑うことはあるものの、一生懸命に頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

